

## 当院外科系集中治療室における質問票を用いた睡眠満足度調査

2024年7月1日から2024年10月31日までに外科系集中治療室に入室し、睡眠満足度調査の質問票を用い睡眠評価を行った患者さん

### 研究協力をお願い

日本医科大学付属病院外科系集中治療室では「当院外科系集中治療室における質問票を用いた睡眠満足度調査」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2024年7月1日より2024年10月31日までに外科系集中治療室にて、「夜間の睡眠満足度調査」（以下、質問票）を用い睡眠評価を行った患者さんを対象に、睡眠満足度評価の分析と看護ケアの検討を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

### (1) 研究の概要について

研究課題名：当院外科系集中治療室における質問票を用いた睡眠満足度調査

研究期間：研究実施許可日～2025年9月30日

研究責任者：日本医科大学付属病院 看護部 高橋 美妃

### (2) 研究の意義、目的について

様々なストレスが増大する集中治療室の環境下の中では、患者さんの睡眠満足度は低下するとされています。しかし、その中でも患者さんが良質な睡眠を得ることが重要視されています。睡眠評価の方法は様々なものがありますが、その中でも患者さん自身に評価していただくことが、有効とされています。そのため、当院外科系集中治療室では、診療の一環として外科系集中治療室に入室した全ての患者さんに対し、質問票を用いた睡眠満足度調査を行なっています。本研究では、行なっていただいた睡眠満足度調査を基に当院の外科系集中治療室の患者さんの睡眠満足度の傾向を明らかにし、看護ケアに役立てていくことを目的といたします。

### (3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2024年7月1日より2024年10月31日までに日本医科大学付属病院外科系集中治療室にて、質問票を用い自身の睡眠評価を行った患者さんの質問票の集計・解析を行います。その結果を元に、今後の外科系集中治療室の睡眠評価や睡眠状況の改善に役立てていきます。この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：質問票から得られた結果、年齢、性別、集中治療室滞在日数、APACHE-II<sup>\*1</sup>

<sup>\*1</sup> APACHE-II：Acute Physiology and Chronic Health Evaluation-IIスコアの略。集中治療室入室患者における病態の重症度を客観的に評価するために作られた予測スコア。

### (4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

### (5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

### (6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 看護部 高橋 美妃

〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：3600

メールアドレス：n-takahashi@nms.ac.jp